

第14期 株主通信

2024年4月1日から2025年3月31日まで

暮らしに
社会に
もっと笑顔を。

証券コード：3167



TOKAIホールディングス



多くの皆様に
笑顔をお届けられるよう、
グループ一丸となって
推進してまいります。

代表取締役社長(CEO) 小栗勝男

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第14期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の株主通信をお届けいたします。

当社グループは、1950年の創業以来、人々の生活や社会インフラに係る多種多様なサービスを提供しています。これらのサービスの広がり背景には、お客様のあらゆるニーズにお応えし、一心にお客様の喜びや満足度を高めたいと考える企業文化があります。お客様や地域の皆様に寄り添い、より安心・安全で、充実したサービスを追求してまいります。

また、私たちが目指していく指針として、コーポレートメッセージ「私たちは、自由な発想とチャレンジで、暮らしに、社会に、笑顔を広げていきます。」を掲げています。多くの皆様に笑顔をお届けられるよう、グループ一丸となって推進してまいります。

私たちの事業活動は、お客様をはじめ、株主、投資家、地域社会など多様なステークホルダーの皆様のご支援をいただいて成り立っています。株主の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の業績について

**主力事業が堅調に顧客基盤を拡大
売上高、全ての利益項目で過去最高を更新**

当社グループは、2025年度を最終年度とする「中期経営計画2025」のもと、事業収益力の成長、持続的成長基盤の強化、人財・組織の活力最大化を重要戦略と位置付け、事業に精力的に取り組みました。

当期の業績については、グループ顧客件数の増加、情報通信事業における法人向けストックビジネスの拡大、さらに建築設備不動産事業において建築工事の受注が順調に推移したこと等が大きく貢献し、売上高は2,435億円（前期比5.2%増）と、8期連続の増収で過去最高を更新いたしました。

利益面については、顧客件数増加に伴う増益やエネルギー事業における戦略的な経費の削減が大きく寄与し、営業利益は168億円（前期比8.6%増）となり、全ての利益項目で過去最高を更新いたしました。また、期初の業績予想に対しても全ての利益項目で予想値を上回りました。

なお、当期の期末配当は1株当たり17円とし、年間配当金34円と

させていただきます。

当社グループの収益の源泉である顧客基盤については、中期経営計画の達成に向けて積極的な顧客獲得活動に取り組んだことにより、前期末から64千件増加させ、3,423千件となりました。

主要事業における取り組みについて

**M&A、エリア拡大、クラウドサービスの拡大等、
市場競争力を強化**

ガスを中心としたエネルギー事業では、国内市場が成熟する中、新たな需要開拓に向けて営業エリアの拡大やM&Aを精力的に展開いたしました。2024年4月には神奈川県のLPガス事業会社である株式会社フジプロを連結子会社化したほか、8月には九州エリアで3拠点目となるLPガスの営業拠点を鹿児島県に開設いたしました。今後も西日本・中京地域を中心にエリアの拡大に努めてまいります。

情報通信事業において、コンシューマ向け事業では、大手携帯電話との連携強化を通じて顧客獲得に注力いたしました。法人向け事業では、AWS（アマゾンウェブサービス）の各種認定を活用することで市場での競争力を高め、さらに、2024年12月に東京都のITシステムの構築等を手掛ける株式会社ジーアンドエフを連結子会

2025年3月期実績

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
243,482	16,841	17,370	9,216
百万円	百万円	百万円	百万円
前期比 + 5.2 %	前期比 + 8.6 %	前期比 + 11.8 %	前期比 + 8.7 %

社化することで、クラウドサービス事業の拡大を図りました。加えて、インドネシアでAWS関連のビジネスを本格的に開始いたしました。

CATV事業では、地元の情報発信や番組制作に注力するとともに、大手動画配信事業者との連携によるコンテンツの充実に努めました。また、新規エリアにおいても積極的に営業活動を行い、顧客基盤の拡大を図りました。

建築設備不動産事業では、建築工事の受注が順調に推移したことにより、建築不動産、設備・土木工事の両方で前期を超える成果を収めることができました。

アクア事業では、2024年4月にサービスを開始した給水型浄水サーバー「しずくりあ」が、市場で非常に高い評価を得て、顧客基盤の拡大につながりました。

来期の見通しについて

中期経営計画の目標達成に向けて、引き続き売上高、全ての利益項目で過去最高を目指す

先述のとおり、2025年度は「中期経営計画2025」の最終年度となり、計画の総仕上げと、次期中期経営計画に繋げるための重要な

1年と位置付けております。

「中期経営計画2025」の進捗について、各事業の戦略的な取り組みが着実に実を結び、2024年度の営業利益は168億円と計画を上回っております。2025年度も引き続き、各事業における競争力の強化を図るとともに、M&Aやエリア拡大を積極的に進めることで、顧客件数は、当期末より39千件増加させ、期末時点で3,462千件を計画しております。より一層の収益基盤の拡大に努めて、売上高、全ての利益項目で過去最高の更新を目指してまいります。

当社グループでは、ROE・ROICを重要な経営指標と捉え、マネジメントの強化に取り組んでおります。当期のROEは10.1%、ROICは8.4%と、中期経営計画で掲げている目標に向けて順調に進捗しており、引き続き資本の最適配分に努め、資本収益性および成長性の向上を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年3月期 業績予想

売上高	主要事業を中心に、エリア拡大や顧客件数の増加により過去最高の更新を計画
営業利益	営業戦略コスト等を織り込みつつも、増収および効率化を進め、増益を見込む
顧客件数	当社グループの強みである営業力を発揮するとともに、積極的なエリア拡大等で顧客基盤を拡大39千件増加させ3,462千件の見込み

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
売上高(百万円)	243,482	253,000
営業利益(百万円)	16,841	17,500
顧客件数(千件)	3,423	3,462

TOPICS 01 コーポレートサイト リニューアル

2025年3月31日、コーポレートサイトを全面リニューアルいたしました。利用者の皆様にとって、より使いやすく、求める情報にスムーズにアクセスできるサイトを目指すとともに、コンテンツの拡充を行いました。

／ コーポレートサイトの主な改善点 ／



使いやすさ

直感的なナビゲーションと検索機能の強化により、利用者が求める情報に迅速にアクセスできるようになりました。

情報の充実

サステナビリティ情報の拡充やオウンドメディアなどの新規コンテンツの追加を通じて、投資家やステークホルダーの皆様にとって価値ある情報を提供します。

デザインの刷新

最新のWEBサイトトレンドを取り入れるとともに、ブランドイメージと当社グループが掲げるコーポレートスローガン「暮らしに社会にもっと笑顔を。」をテーマとしたデザインにしました。

TOPICS 02 「健康経営優良法人 2025～ホワイト500」 9年連続認定

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）～ホワイト500」に2017年から9年連続で認定されました。グループ会社7社も連続で認定されました。

また、「健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）」に1社が新たに認定となり、当社グループの認定社数は31社となりました。



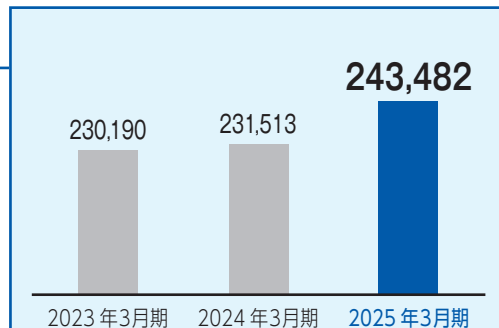
顧客基盤はさらに拡大 売上高、利益共に過去最高を更新



8期連続で過去最高を更新

243,482 百万円

グループ顧客件数の増加、情報通信事業における法人向けストックビジネスの拡大、建築設備不動産事業における建築工事の順調な受注等が貢献し、前期比120億円(5.2%)増と、8期連続の増収で過去最高を更新しました。



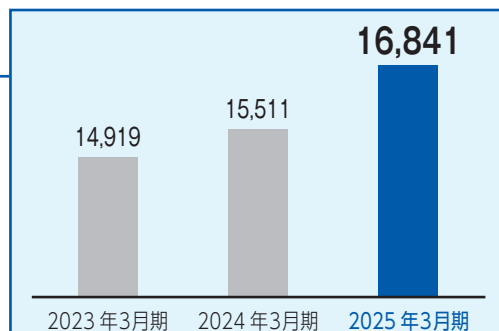
(単位:百万円)



顧客件数増加と戦略的コスト削減が貢献

16,841 百万円

顧客件数増加に伴う増益が大きく貢献したほか、エネルギー事業における戦略的な経費の削減が奏功し、前期比13億円(8.6%)の増益となり、過去最高を更新しました。



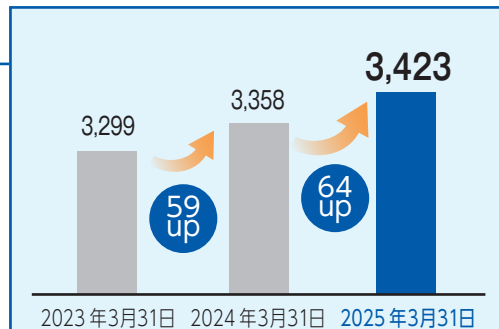
(単位:百万円)



エリア拡大や積極的営業により増加

3,423 千件

主力事業におけるエリア拡大や積極的な顧客獲得活動により、グループの収益基盤である顧客件数は、前期末より64千件増加しました。当期はガス・光コラボ・CATV・アクアの事業が増加に貢献しました。



(単位:千件)

私たちは、さまざまな生活インフラサービスを提供することで、
お客様の快適な生活を総合的、かつきめ細かくサポートしています。

その他

売上高 5,444 百万円

構成比 2.2 %

主要な事業内容

婚礼催事、船舶修繕、介護、保険等多彩なサービスを提供しています。

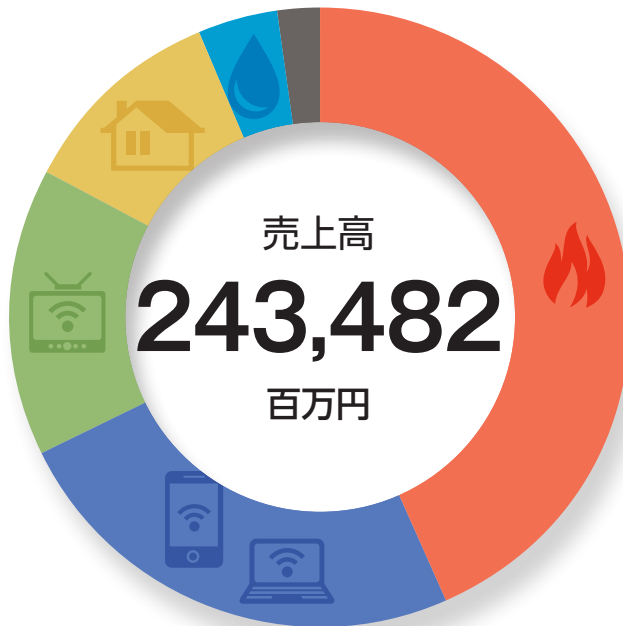
アクア

売上高 9,764 百万円

構成比 4.0 %

主要な事業内容

安全な水と安心のサービスをご家庭にお届けしています。



エネルギー

売上高 105,871 百万円

構成比 43.5 %

主要な事業内容

暮らしに欠かすことができないガス・電気を中心に、環境に配慮したエネルギーインフラを安定的かつ安全に供給しています。

情報通信

売上高 59,049 百万円

構成比 24.3 %

主要な事業内容

個人・法人のお客様に安心かつ便利なインフラとソリューションを提供しています。

建築設備不動産

売上高 26,863 百万円

構成比 11.0 %

主要な事業内容

人とエネルギーに深く関わってきたTOKAIグループだからこそできる街づくり・住まいづくりを行っています。

CATV

売上高 36,488 百万円

構成比 15.0 %

主要な事業内容

地域に根ざした放送・通信サービスの提供を通して、コミュニティーを創造しています。

TOKAIグループ GXの取り組み

TOKAIグループは、「中期経営計画2025」の重要戦略の一つに「持続的成長基盤の強化」を掲げ、グループ一体となって低・脱炭素化に取り組んでいます。GX（グリーントランスフォーメーション）戦略として、「自らの事業活動におけるGX推進」と、「お客様のエネルギー利用におけるGX推進」の2つの軸で推進を図っています。



お客様のエネルギー利用 におけるGX推進

省エネガス機器の販売推進

お客様へ省エネ性能に優れた最新のガス機器をご提案しています。これらの省エネガス機器は、エネルギー消費効率を大幅に改善し、お客様の光熱費と環境負荷の低減に貢献します。



自らの事業活動におけるGX推進

自社施設への太陽光発電システム設置

当社グループが所有する施設（事業所・工場等）への太陽光発電システム設置を積極的に進めており、これまで39施設に設置しています。



TOKAIアクア焼津プラント



東海ガス藤枝本部

自社所有太陽光発電所の環境価値の活用

当社グループは静岡県内外に6か所の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を所有しています。2024年度より、この自社所有のメガソーラーからのトラッキング付「非化石証書」を調達し、本社ビルなどで使用する電気のGHG排出量を実質ゼロとする取り組みを始めています。

CATV事業における光化推進による省エネの進展

当社グループのCATV事業では、幹線設備を同軸ケーブルから光ケーブルに移行しています。この移行により、顧客サービスの向上を図るとともに、電気信号の増幅に必要となる機器が不要になるため、電気使用量やGHG排出量の削減にも貢献しています。



カーボンオフセットガスの販売

お客様にご利用いただくLPガス、都市ガスから排出されるCO₂を、信頼できるプログラムにより創出されたクレジットでオフセット(相殺)することで、実質的にGHG排出量をゼロと見なすことが可能となります。2021年度より、自治体・法人向けに供給を開始し、2024年10月より、家庭向けにカーボンオフセット都市ガスを販売しています。



今後も、自らの事業活動や
お客様のエネルギー利用において、
温室効果ガス(GHG)排出量の削減に
積極的に取り組み、
持続可能な社会の実現に
貢献してまいります。



気候変動関連の情報開示の拡充

温室効果ガス(GHG)排出量の第三者保証を取得

当社グループは、2022年度より、TCFD(気候変動関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同を表明し、気候変動に伴うリスク・機会への取り組み等の情報開示に努めています。このたび、2023年度のGHG排出量データ(Scope1,2およびScope3の一部)について、一般財団法人日本品質保証機構(JQA)によるISAE3410に準拠した第三者検証を受け、検証報告書を取得しました。これにより、ステークホルダーの皆様に対して正確性・信頼性の高いデータを開示することが可能となりました。



CDP2024「気候変動」分野における「B」スコア獲得

国際的な環境非営利団体CDPによる2024年評価の「気候変動」分野において、2年連続で「B」スコアを獲得いたしました。CDPの評価スコアは、8段階(A、A-、B、B-、C、C-、D、D-)で格付けされ、当社が獲得した「B」スコアは上位から3番目に位置する「マネジメントレベル」とされ、「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示しています。



※ISAE3410…国際監査・保証基準審議会(International Auditing and Assurance Standards Board: IAASB)が定めたGHG排出量の報告に対する保証業務基準

株主優待品について

当社では、3月31日現在および9月30日現在の株主名簿に記載された1単元株(100株)以上ご所有の株主の皆様を対象に年2回の株主優待を実施しています。

優待品は、お持ちの株式数に応じて下記のコースからお選びいただけます。

A コース	B コース	C コース	D コース	E コース	の、いずれか 1つ。	100株～299株	300株～4,999株	5,000株以上
A コース	アクア 商品	「うるのん」 『富士の天然水さらり』 500mlペットボトル	or	飲料水宅配サービス 「おいしい水の宅配便」 「うるのん」の 全商品12Lボトル		 ×12本 ※画像はイメージです	 ×24本 ※画像はイメージです	 ×48本 ※画像はイメージです
						 2,170円相当 ×1本	 4,340円相当 ×2本	 8,680円相当 ×4本
B コース	QUOカード					 500円分	 1,500円分	 2,500円分
C コース	「ヴォーシエル」「葵」 お食事券					 1,000円分	 3,000円分	 5,000円分
D コース	グループ会員サービス TLCポイント (https://tlc.tokai.jp)					 1,000 ポイント	 2,000 ポイント	 4,000 ポイント
E コース	格安モバイルサービス LIBMO (リブモ)					2,100円分 6か月間 350円/月割引	5,100円分 6か月間 850円/月割引	11,280円分 6か月間 1,880円/月割引

さらに!

ご希望株主様に

グランディエール プケトーカイ
婚礼10%+10万円割引券
(割引上限 20万円)



+

「ヴォーシエル」「葵」
お食事20%割引券
(12枚つづり)



IRメール配信
サービスのご案内



当社の最新のIR情報をメールでお届けするサービスです。ぜひご登録ください。

ご登録はこちらから ▶ <https://www.tokaiholdings.co.jp/ir/magazine.html>



株主優待品はインターネットからお申し込みください



株主優待品はインターネットからお申し込みください。
お申し込み方法は6月末にお送りします「株主優待制度
のご案内」をご参照ください。

インターネット
申し込み
3つのメリット

- ① 申し込みが簡単! 受付が早い!
- ② 発送が早い!
- ③ 申し込み内容の確認ができる!

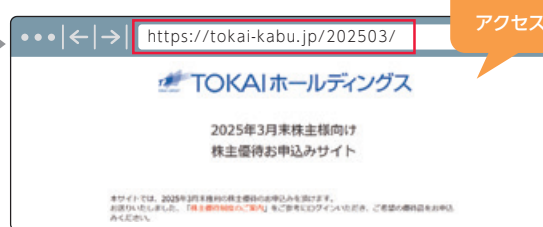
株主優待お申し込みサイトにアクセス



検索サイトで **TOKAI 優待** **検索** を検索して、
<https://tokai-kabu.jp/202503/> にアクセス。



または右記のQRコードをスキャンし
アクセスしてください。



この画面が
表示されたら
アクセス成功

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

株主様アンケートのお願い

▶ アンケート実施期間 2025年7月31日まで

当社は、株主の皆様のお声を頂戴して、IR活動を充実させたいと考えております。つきましては、アンケートサイトにアクセスいただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

アンケートにご協力いただきました株主様の中から抽選で1,000名様に**500円分のQUOカードPay**、またはTLC会員様を条件として希望者全員に**TLCポイント500ポイント**をプレゼントいたします。(どちらか一方をお選びください)

アンケートサイトURL

<https://tokai-kabu.jp/enq25/>



■ ログインID、パスワードは6月末にお送りします
株式関連書類に同封の「株主様アンケートのお願い」
をご確認ください。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

会社の概要

(2025年3月31日現在)

会社名	株式会社TOKAI ホールディングス
設立	2011年4月1日
資本金	140億円
従業員数	4,952名(連結)
事業内容	エネルギー事業、情報通信事業等 を行う子会社等の経営管理および それに付帯または関連する業務

役員

(2025年6月26日現在)

取締役

代表取締役社長(CEO)	小栗勝男
代表取締役専務執行役員	山田潤一
取締役(非常勤)	浜崎貢
取締役(非常勤)	高橋強
取締役(非常勤)	岩本光司
取締役(社外)	河島伸子
取締役(社外)	上田亮子
取締役(社外)	常峯啓史
取締役(社外)	今田智久

監査役

常勤監査役	石間尚雄
監査役(社外)	渥美雅之
監査役(社外)	松淵敏朗
監査役(社外)	小淵洋一

株式の状況

(2025年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	300,000,000株
発行済株式総数	139,679,977株
1単元株式数	100株
株主数	141,625名

大株主〔上位10名〕

(2025年3月31日現在)

株主名	株式数(株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,673,600	10.41
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	7,559,820	5.76
鈴与商事株式会社	5,799,700	4.42
株式会社静岡銀行	4,065,527	3.09
東京海上日動火災保険株式会社	3,986,887	3.04
TOKAIグループ従業員持株会	3,907,901	2.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,674,700	2.80
アストモスエネルギー株式会社	2,724,848	2.07
三井住友信託銀行株式会社	2,671,000	2.03
明治安田生命保険相互会社	2,599,389	1.98

(注)自己株式8,320,187株は除いております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	3月31日 なお、中間配当を実施するときの基準日(株主確定日)は9月30日
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	3167
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120 - 782 - 031 当社のホームページ(https://www.tokaiholdings.co.jp/ir/publicnotices/)に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
公告方法	

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
- 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
- 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社TOKAIホールディングス

本社 〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町2-6-8
東京本社 〒105-0022 東京都港区海岸1-2-20

